

令和 3 年 7 月 21 日

お取引先各位



変更注文書の発行及び指定請求書様式の変更について

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、「注文書」及び「指定請求書様式」につきまして、次の2点の変更をさせて頂くこととなりましたので、お知らせ致します。

- ・「変更注文書」の発行 (2021年8月1日以降実施)
- ・指定請求書様式の変更 (2021年7月度ご請求分より変更)

今回の変更につきましては、お取引先様と当社との間で締結する工事注文契約について、最終契約額の明瞭化、及び最終精算時点での契約履行の書面での確認を目的としております。

つきましては、以下に詳細を記しますので、ご理解、ご対応のほど宜しくお願い申し上げます。

【変更注文書の発行について】 8月1日より実施 ※土木部・建築部とも共通

- ・お取引先様と当社との間で締結する工事注文契約について、当初注文金額より税抜100万円以上の変更増額が発生した場合には、基本的に「変更注文書」を当社より発行させて頂きます。
- ・但し、ガードマンやコンクリート圧送など、中身が実質常備であるものは除きます。
- ・工期中に複数回変更があることも考えられますが、最終的な注文金額が確定した段階で変更注文書を発行させて頂きます。よって、通常は最終精算の時点で発行させて頂くことになると思います。

【指定請求書様式の変更について】 7月分請求書より実施

【土木部】 ※浄水場JV工事も記載方法は同じ（様式は異なります）

- ・注文書発行分のご請求の際に、「様式1号：総括請求書」の他に、「様式2-1号：内訳書（注文分）」を併せて記載の上でご提出頂くように変更させて頂きます。
(注文書発行分以外のご請求は、従来通り指定内訳書か私製内訳書を添付頂きます)。
- ・注文分について増減変更があった場合は、「様式2-1号：内訳書（注文分）」の「契約増減額」欄に増減額を記入して頂きます。また、上記の変更注文書を発行していない変更増額分の請求については、内訳を記載もしくは別途添付して頂きます。
- ・この「様式2-1号：内訳書（注文分）」について、注文書発行分の最終請求回（最終精算時）にはお取引先様側のご担当者様が「今回請求をもって全額精算されることを確認」したことの確認印をご捺印して頂きます（工事注文契約に未払残額・不足額が無いことを双方が確認するため）。

【建築部】

- ・従来の現場別請求書様式から一部変更しております。ほぼ記載内容の変更はありません。
- ・「様式2号：請求書」について、注文書発行分の最終請求回（最終精算時）にはお取引先様側のご担当者様が「今回請求をもって全額精算されることを確認」したことの確認印をご捺印して頂きます（工事注文契約に未払残額・不足額が無いことを双方が確認するため）。

記入方法等ご不明な点がございましたら、石川建設(株)総務部 (Tel. 0287-62-0054) へお問い合わせ頂きますようお願い致します。

お手数お掛け致しますが、ご理解、ご対応のほど宜しくお願い申し上げます。

謹白

石川建設

お取引先様

変更注文書見本

○△建設工業株式会社 殿

栃木県那須塩原市高砂町5番12号

石川建設株式会社

TEL (0287)62-0054 FAX (0287)63-8357

変更注文書

令和 3年12月10日

注文番号	3-1234-56	工事名	<input type="checkbox"/> ×店舗新築工事 一期工事 店舗棟新築工事
工事種名	鉄骨工事	工事場所	那須塩原市×○町1-2-3 <input type="checkbox"/> ×店舗 △○ショッピングセンター

頭書の工事について、令和 3年 8月31日付にて貴殿に注文した工事下請契約の一部を次のとおり変更する。

変更工期	当初注文通り	増減金額	¥3,300,000.- を当初注文金額より増額する (内 消費税額(10%) ¥300,000.-)
変更見積書	令和 3年11月25日 第 12345678 号	変更内容	別紙見積書又は図面による

備考

併せて変更注文請書を交付しますので、
変更増額金額に応じた印紙を貼り付けの上でご提出下さい。

※ご請求の際は当社指定請求書に記載の上でご提出願います。

- 本契約の履行に当たっては工事下請負契約要項を遵守すること
- 御承諾の上は契約の証として変更注文請書を早急に提出すること（10日以内に提出のこと）
- 請求書には必ず「注文番号」を記入すること

※網掛部は経理処理記入欄のため記入しないで下さい

石川建設株式会社 土木部 殿

総括請求書

請求日 令和3年7月31日

【土木部】総括請求書(R3.7月-)

(7月分)

請求者	取引先コード	0001
住所	栃木県那須塩原市高砂町字石川1-2-3	
氏名	黒磯建設株式会社	
代表取締役	田中伊知郎	
電話	0287-12-3456	FAX 0287-78-9012

※記入見本※

↓注文書発行分のみ赤枠内をご記入下さい

(処理a/c)	No.	工事名	工種名	←注文分のみご記入下さい→				今回請求額	現場査定額	担当検印	注文分のみ記入 契約残額
				注文番号	契約金額	前回迄の請求額	請求回数				
		↓工事名は弊社工事担当者を確認して下さい									
	1	市道〇〇××線道路改良工事	路盤工	11-1234-99	55,000,000	11,000,000	2	33,000,000			11,000,000
	2	- " -	常用作業員	-	-			220,000			
	3	〇〇邸外構工事	土工・舗装工	22-3333-77	3,850,000	0	1	2,200,000			1,650,000
	4	××商店駐車場移設工事	車止工	-	-			110,000			
	5	△△病院歩道舗装工事	舗装工	33-5555-44	5,280,000	3,300,000	2	1,980,000			0
	6	スーパー□□駐車場区画線工事	区画線工	-	-			440,000			
	7	県道××△△線舗装修繕工事	縁石工	44-8888-66	14,300,000	5,500,000	3	7,700,000			1,100,000
	8	- " -	縁石工注文外	-	-			550,000			
	9										
	10										
		総計						46,200,000			

↓工事名は弊社工事担当者を確認して下さい

↑契約金額は変更増減を含んだ金額で記入

↑注文書に記載の注文番号を記入して下さい

↑注文分のうち何回目の請求かを入力

↑ 金額は税込で入力 ↑

振込銀行	足利銀行	黒磯支店
預金種別	当座	No. 12345
口座名義 (カタカナ)	クロイソケンセツ(カ)	
	黒磯建設株式会社	

(以下事務処理使)
部門長
←口座番号
支払日

※印刷の際はA4版のコピー用紙をご使用下さい。
 ※注文分の請求の際は、様式1号の他に様式2-1号を併せてご提出下さい。
 ※注文分以外の請求の際は、別途明細を添付頂ければ様式2-2号は提出不要です。
 ※月末〆切・翌月5日までに提出下さい。

※注文分の請求の際は、この様式（様式2-1号）を様式1号（総括請求書）と併せてご提出下さい。

【土木部】

請求内訳書（注文分）
（R3.7月-）

様式1号の左欄
記載の『No.』↓

請求内訳書（注文分）

（様式1号より自動反映）

請求No. 1 工事名 道路改良工事 市道〇〇××線その1 工事 請求者 〇×建設工業株式会社 頁 1

注文番号	請求回数	① 契約金額	② 契約増減額	③ 契約金額計(①+②) (自動計算)	④ 前回の請求額	⑤ 今回請求額 (自動反映)	⑥ 請求累計(③+⑤) (自動計算)	契約残額(③-⑥) (自動計算)
12-3456-78	第3回請求	22,000,000	550,000	22,550,000	16,912,500	5,637,500	22,550,000	0
契約分出来高						25.00%	100.00%	0.00%

以下内訳欄には、注文分の今回請求出来高をご記入下さい。
注文分以外の請求（常備等）は、様式2-2号（注文外内訳書）にご記入下さい。

【最終請求回のみ請求者側の担当者が確認印捺印 → 】
上記注文分は、今回請求をもって全額精算されることを確認しました。



注文分の最終清算時に
請求者（貴社）担当者の押印

月	日	納品又は工事内訳	単位	数量	単価	金額
12	31	土工事 当初注文分	式	1.00		4,625,000
		土工事 変更注文分 内訳別紙のとおり	式	1.00		500,000
※注文分の記入見本※						
【注文増額分について】						
①増額分の注文書を受け取っていない場合には、増額分の内訳を記載頂くか、別途明細（取極見積書写し等）を添付して下さい。 別途明細は御社様式で結構です。						
②増額分の注文書を受け取っている場合には、内訳記載・明細添付は不要です。						
税抜合計						5,125,000 (自動計算)
消費税 % 10.0						512,500 (自動計算, 手入力可)
税込合計						5,637,500 (自動計算)

※注文書発行分“以外”の請求の際は、この様式（様式2-2号）を様式1号（総括請求書）と併せてご提出下さい。又は私製様式でも可。

請求内訳書（注文外）

【土木部】
注文外内訳書（R3.7月-）

請求No. 2

工事名 道路改良工事 市道〇〇××線その1 工事

請求者 〇×建設工業株式会社

頁 1

月 日		納 品 又 は 工 事 内 訳			単 位	数 量	単 価	金 額	備 考	
12	31	土工	機械掘削		m3	1,000.00	500.0	500,000		
		土工	常用		人	18.00	15,000.0	270,000	別紙常用日報添付	
※注文分以外の記入見本※										
					税抜合計		(自動計算)	770,000	+	
					消費税	%	10.0	(自動計算)	77,000	+
					税込合計		(自動計算)	847,000	+	

※網掛部は経理処理記入欄のため記入しないで下さい

※様式1号(総括)と様式2号(工事別)の両方を提出して下さい※

石川建設株式会社 建築部 殿

総括請求書

請求日 令和3年7月31日

【建築部】総括請求書(R3.7月-)

(7月分)

請求者	取引先コード	1234
住所	栃木県那須塩原市〇×町1-2-3 (1行目) (2行目)	
氏名	株式会社〇×建設 (1行目) 代表取締役 〇×△□ (2行目)	
電話	0287-12-3456	FAX 0287-78-9012

※記入見本※

↓注文書発行分のみ赤枠内をご記入下さ

(石川使用欄) 処理a/c	No.	工事名	工種名	←注文分のみご記入下さい→			今回請求額	←注文分のみご記入下さい→		
				注文番号	契約金額	前回迄の請求額		請求回数	請求累計	契約残額
	1	〇×小学校改築工事	型枠工事	3-5001-1	52,800,000	33,000,000	2	19,800,000	52,800,000	0
	2	〇×小学校改築工事	型枠工事注文外	-	-	-	-	1,100,000		
	3	〇×邸新築工事	型枠工事	3-5002-2	3,300,000	0	1	2,200,000	2,200,000	1,100,000
	4	〇×商事倉庫新築工事	型枠工事					550,000		
	5									
	6									
	7									
	8									
	9									
	10									
		総計						23,650,000		

↓工事名は弊社工事担当者に確認して下さい

↑契約金額は変更増減を含んだ金額で記入

↑注文書に記載の注文番号を記入して下さい

↑注文分のうち何回目の請求かを入力

↑金額は税込で入力↑

※印刷の際はA4版のコピー用紙をご使用下さい。
 ※様式1号・様式2号とも社名記載・捺印をお願い致します。
 ※ " " 両方を併せてご提出下さい。
 ※様式2号は別途明細を添付頂ければ内訳記載は不要です。
 ※月末〆切・翌月5日までにご提出下さい。

↓銀行名 ↓支店名

振込銀行	〇×銀行	△□支店
預金種別	普通	No. 1234567
(ヨミガナ) 口座名義	かマルパツケンセツ 株式会社〇×建設	

(以下事務処理使用欄につき記入しないで下さい)

部門長	支払金額	工事未払金	¥	振込	¥
←口座番号	¥	未払金	¥	前受金	¥
		立替金	¥	手形	¥
支払日		預り金	¥	現金	¥

様式1号の左欄記載の『No.』↓

※注文分の記入見本※

※様式1号(総括)と様式2号(工事別)の両方を提出して下さい※

請求No. 1

請 求 書

【建築部】請求書(R3. 7月-)

頁 1

石川建設株式会社 建築部 殿

令和 3 年 7 月 31 日

(様式1号より自動反映)

取引先コード 1234

(自動反映)

↑請求締日(月末日付)を入力して下さい

【請求者】

工事No. 3-5001 (石川建設) 工事担当者 □×

工種名 型枠 工事 (自動計算)

住所 栃木県那須塩原市〇×町1-2-3

氏名 株式会社〇×建設 (印)
代表取締役 〇×△□

工事名 〇×小学校改築工事 工事

請求金額 ¥19,800,000.-

この欄は注文書発行分の請求の場合のみご記入下さい

注文番号	請求回数	① 当初契約金額	② 契約増減額	③ 契約金額計(①+②)	④ 前回の請求額	⑤ 今回請求額	⑥ 請求累計(③+⑤)	契約残額(③-⑥)
3-5001-1	第2回請求	49,500,000	3,300,000	52,800,000 (自動計算)	33,000,000	19,800,000 (自動反映)	52,800,000 (自動計算)	0 (自動計算)

契約分出来高 37.50% 100.00% 0.00%

以下内訳欄は注文有無にかかわらず必ずご記入下さい。但し、注文書発行分については1行で結構です(今月出来高を記入下さい)。また、別紙内訳を添付する場合には「内訳別紙のとおり」として結構です。

【注文書発行分の最終請求回のみ請求者側の担当者が確認印捺印→】
上記注文分は、今回請求をもって全額精算されることを確認しました。



注文分の最終清算時に
請求者(貴社)担当者の押印

月	日	納品又は工事内訳	単位	数量	単価	金額
7	31	型枠工事 当初注文分出来高	式	1.00		15,000,000
		型枠工事 当初注文分より3,000,000円増額	式	1.00		3,000,000
税抜合計						18,000,000 (自動計算)
消費税 %						10.0 (自動計算, 手入力可)
税込合計						19,800,000 (自動計算)

【注文増額分について】
①増額分の注文書を受け取っていない場合には、増額分の内訳を記載頂くか、別途明細(取極見積書写し等)を添付して下さい。別途明細は御社様式で結構です。
②増額分の注文書を受け取っている場合には、内訳記載・明細添付は不要です。

明細行が不足する場合は、様式3号へ続きを記入して下さい

※注文分以外の記入見本※

請求No. 2

請 求 書

※様式1号(総括)と様式2号(工事別)の両方を提出して下さい

石川建設株式会社 建築部 殿

令和 3 年 7 月 31 日

(様式1号より自動反映) 取引先コード 1234

↑請求締日(月末日付)を入力して下さい

工事No. (石川建設) 工事担当者 □×

工種名 型枠 工事 (自動計算)

【請求者】
住所 栃木県那須塩原市○×町1-2-3
氏名 株式会社○×建設 印
代表取締役 ○×△□

工事名 ○×小学校改築工事 工事

請求金額 ¥1,100,000.-

この欄は注文書発行分の請求の場合のみご記入下さい

注文番号 | 請求回数 | ①当初契約金額 | ②契約増減額 | ③契約金額計(①+②) | ④前回迄の請求額 | ⑤今回請求額 | ⑥請求累計(④+⑤) | 契約残額(③-⑥)

注文分以外の請求の場合、この欄には一切記入しないで下さい。

以下内訳欄は注文有無にかかわらず必ずご記入下さい。
但し、注文書発行分については1行で結構です(今月出来高を記入下さい)。
また、別紙内訳を添付する場合には「内訳別紙のとおり」として結構です。

【注文書発行分の最終請求回のみ請求者側の担当者が確認印捺印→】
上記注文分は、今回請求をもって全額精算されることを確認しました。

捺印
不要

月 日	納品又は工事内訳	単位	数量	単価	金額	備考
12 31	型枠工事 注文外 内訳別紙のとおり				1,000,000	
<p>【注文分以外のご請求について】 請求内容が分かるよう、内訳を記載頂くか、別途明細(取極見積書の写し等)を添付して下さい。 一式記載のみの請求は不可とします。</p>						
<p>明細行が不足する場合は、様式3号へ続きを記入して下さい</p>						
	税抜合計				1,000,000	(自動計算)
	消費税 %		10.0		100,000	(自動計算, 手入力可)
	税込合計				1,100,000	(自動計算)